

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年9月

事業所名 放課後等デイサービス虹のみらい

		チェック項目	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	他の事業所に比べ狭いと感じられますが子どもたちの安心・安全へとつながるよう、スペースの工夫や活動内容を工夫しております。	活動的には工夫次第で問題はありませんが、クールダウン等で個別にスペース（場所）が必要となるため施設内の環境構成を変え、いつでもどこでも対応できるように工夫しました。死角となる場所がありますのでその場所をしっかりと把握し、工夫・改善をしていく必要があります。
	2	職員の配置数は適切であるか	基準配置プラス、有資格者も配置しております	日によって個別での対応【個室に入り対応】が必要になることがあるが協力し、臨機応変に対応できるようにしてまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	現在、配慮が必要な方の利用がないため適切である。又、定期的にカーベットの剥がれ、トイレの出入り口の点検等を行い、段差など危険がないようにしています。	配慮が必要な方が利用された場合は至らない部分があるので、検討が必要となる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	業務改善を進めるため振り返りに重点を置いています。	全ての職員が把握できる体制に努めてまいります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	定期的に保護者の方に評価をいただき、また保護者様からの声を受け止め、改善へとつながるよう努力しています。	内容を絞ったアンケートを実施、定期的におこなうように検討しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	HPで公開しております。	皆さんにみえていただけるように、HPの紹介を積極的におこなってまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		今後、実施予定である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	虐待研修など定期的に研修を行っています。	全員での参加が難しい外部研修の場合は、参加した者が、全体会議で報告、職員全員の資質の向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	送迎時など保護者の方と会話の中で課題を見つけ、反映し計画しています。	必用に応じて、市町村、相談員、学校と連携し計画書に反映できるように努めてまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールは使用している	使用しているアセスメントツールを更により良い支援へと繋げる為、検討しております
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員で話し合い、プログラムの立案を行っています。	全職員が、利用者様の状況を把握し、更に配慮した活動プログラムを立案してまいります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	日々の活動を振り返り、課題や更なる成果・成功へとつながる活動は継続をしたり、逆に難しいような内容であれば再度工夫・改善しております。	継続した場合でも、楽しいと思えるように活動プログラムに変化をさせていく。又、成功体験もたくさん取り入れることができるよう工夫していきます。課題や成果を明確にし、今子どもたちにとって必要なことを活動へと繋げていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	余暇時間の使い方も含め、自立へと繋がるよう日々考えています。	きめ細やかな支援をおこなうためにも、長期休暇前にもっと話し合いができるように努めてまいります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	利用者にあった支援ができるよう、計画を作成しております。	個別活動より集団活動が多いので、今後の課題として個別活動を検討してまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日の打ち合わせにより、情報共有を徹底しております。	役割分担が状況に応じて変わるため、全体を見極め行動できるように努めてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	共有しております	全員の周知に再度、もれがないよう検討する必要があります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	事実のみを正しく記録し、支援の改善に職員全員で繋げております。	主観がはいりやすいため研修等で徹底してまいります。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的な支援計画の見直しをおこなっております。	支援会議の内容をもとに、個々の成長（ステップアップ）にむけて判断し、計画の見直しをおこなうように努めてまいります。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	基本活動をもとに組み合わせしております。	全職員がガイドラインを理解し支援をおこなえるよう、社内研修等を更におこなってまいります。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参加しております。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	学校によっては適切におこなっております。	学校との情報共有が欠けている場合は学校訪問等をおこない、協力を求めていくよう努めてまいります。又、送迎時学校の先生方と共有がもてるよう努力していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	てんかんの研修、看護師の配置をし体制を整えています。	今後も徹底した対応が取れるよう毎日、ミーティングの際確認をしていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	出来る限り情報共有と相互理解に努めております。	今以上に情報共有と相互理解に努めてまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現時点では、卒業された利用者様はおりません。	利用があった際には情報共有を積極的におこなってまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修の機会があれば参加をし、参加した職員が職員へ情報共有をしています。	研修だけではなく、連携を深めることを積極的に努めてまいります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナウイルス感染症対策により、交流をしておりません。	コロナ対策をしっかりと取ったうえで、利用者様・保護者様へ丁寧な対応をこころがけ、活動を企画していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		北方町に一度確認をしてまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時・連絡帳などでお知らせできるようにしています。	全ての保護者様と共通理解をもてるよう、信頼に努めてまいります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		方法等を検討し支援してまいります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明をし、不安がある場合はその都度説明をしております。	随時対応できるように、また定期的に保護者様とお話ができる場を検討しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	随時相談に応じております。	更に支援が必要な場合の対応を検討しております。（必要な機関との連携に努めてまいります）
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	保護者会等の設置はしておりませんが、イベントを毎年計画し交流の場となるようお声がけをしております。	今年も交流の場となるイベント等の中止が相次ぎましたが、保護者会等の設置を検討し、保護者様同士の連携支援【困りごとの相談・息抜きの時間】に努めてまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	管理者と相談し内容をまとめ、適切に対応している、また事業所間の情報共有もおこなっております。	保護者様との信頼関係が築けるよう、全職員が努めてまいります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月発行の「にじ」・イベント情報などを発信し、HPではブログ（出来るだけ詳細にお伝え出来るようにしております）で発信しております	ブログでの発信力を高め、毎日の通信を楽しみにしていただけるよう今後も努力してまいります。
	35	個人情報に十分注意しているか	個人情報外部の目に触れないよう配慮し、文書等の破棄にはシュレッダーを使用、また、お預かりしております文書に関しましても十分注意しております。	気の緩みが起きないように、十分に注意してまいります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	利用者様との意思の疎通や情報伝達の方法は常に考えております。	保護者様との情報伝達方法は検討の余地があるため、早急に対策を講じたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか		北方支店ではおこなったことはないが、コロナ対策をしっかりと取ったうえで、活動を検討してまいります。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		地震・火災などの自然災害、コロナウイルスなどの感染症等、早急に3事業所共通の対応を周知・説明できるように、検討してまいります。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	消防訓練をおこなっており、定期的に避難訓練も行っています。	防災訓練として年2回はおこなってまいります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	全職員、虐待防止研修（基礎・実践）を受講している	研修だけではなく日ごろから全職員で話し合っていく必要がある。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	原則、身体拘束はおこなっていません。	必要な場合は計画に記載し保護者様に必ず説明をいたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方より必ずご説明いただいております。お弁当などお買い物体験の際も事前に栄養士さんと相談し決まったことをアレルギー持ちの保護者の方に伝え、危険がないよう注意しております。	定期的に変わりがないかお声がけをおこなったり、間違いがないよう細心の注意を払ってまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3事業所間で必ず共有しております。	二度とおこらないように、またおこさないよう全職員で、徹底してまいります。

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年9月

事業所名 放課後等デイサービス虹のみらい

	チェック項目	実数			割合	
		はい	いいえ	合計	■ はい	■ いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	5	100%	0%
	2 職員の配置数は適切であるか	5	0	5	100%	0%
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	5	100%	0%
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	5	100%	0%
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	5	100%	0%
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	5	100%	0%
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	5	0%	100%
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	5	100%	0%
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	5	100%	0%
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	5	100%	0%
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	5	100%	0%
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	5	100%	0%
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	5	100%	0%
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	5	100%	0%
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	5	100%	0%
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	5	100%	0%
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	5	100%	0%
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	5	100%	0%
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	0	5	100%	0%	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	5	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	5	100%	0%
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	5	100%	0%
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	5	100%	0%
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	5	100%	0%
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	5	100%	0%
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	5	0%	100%
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	5	0%	100%
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	5	100%	0%
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	5	100%	0%
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	5	100%	0%
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	5	100%	0%
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	5	0%	100%
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	5	100%	0%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	5	100%	0%
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	5	100%	0%
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	5	100%	0%
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	5	100%	0%
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	5	100%	0%
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	5	100%	0%
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	5	100%	0%
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	5	100%	0%
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	5	100%	0%
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	5	100%	0%